

長岡技術科学大学協力会

令和8年度「総会」次第

日 時：令和8年6月22日（月） 17：30～18：50
場 所：長岡グランドホテル 2階 悠久北

1. あいさつ 細川 恭一 会長

2. 報告事項

（1）役員交代について

3. 議 事

（1）令和7年度事業報告並びに収支決算（案）承認に関する件

資料 No. 1

（2）令和8年度事業計画並びに収支予算（案）承認に関する件

資料 No. 2

（3）役員改選に関する件

資料 No. 3

4. 長岡技術科学大学の現況報告

長岡技術科学大学 学長 鎌土 重晴 氏

5. 令和7年度「産学連携助成制度」の報告

（1）機械系 助教 上林 恵太 氏

（2）物質生物系 准教授 白仁田 沙代子 氏

（3）工学専攻 学生 渡邊 一冴 氏

（4）科学イノベーション専攻 学生 木村 和慎 氏

（5）ロボコンプロジェクト 2026 ロボコンプロジェクトリーダー 五十嵐 幸多 氏
プロジェクトメンバー 田中 暖大 氏

6. その他

《技大教職員との交流懇談会》 19：00～20：30 2階 悠久 中

長岡技術科学大学協力会 令和7年度 事業報告書（案）

【自：令和7年4月1日 至：令和8年3月31日】

1. 諸会議

期日	内容	会場	出席者数
R7.6.17（火） 17:00～17:20	■理事会 1. 報告事項 （1）役員交代について 2. 議案 （1）令和6年度事業報告並びに収支決算（案）の承認に関する件 （2）令和7年度事業計画並びに収支予算（案）の承認に関する件 3. 長岡技術科学大学の現況報告 長岡技術科学大学 地域共創課長 五十嵐 修 氏	長岡グランドホテル 2階末広	19名
R6.6.17（火） 17:30～18:25	■定時総会 1. 報告事項 （1）役員交代について 2. 議案 （1）令和6年度事業報告並びに収支決算（案）承認に関する件 （2）令和7年度事業計画並びに収支予算（案）承認に関する件 3. 長岡技術科学大学の現況報告 長岡技術科学大学 学長 鎌土 重晴 氏 4. 令和6年度「産学連携助成制度」の報告 （1）機械系 教授 磯部 浩巳 氏 （2）物質生物工学系 教授 齋藤 秀俊 氏 （3）機械系 教授 南口 誠 氏 （4）長岡技術科学大学ロボコンプロジェクト 2025 プロジェクトリーダー 西脇 光 氏 2026 プロジェクトリーダー 五十嵐幸多 氏	長岡グランドホテル 2階悠久北	43名
R7.7.1（火） 14:30～15:30	■親善ゴルフ大会 第1回幹事会	長岡商工会議所 6階602会議室	3名
R7.8.12（火） 14:00～15:00	■親善ゴルフ大会 第2回幹事会	長岡商工会議所 6階602会議室	3名
R7.8.25（月） 10:30～12:30	■「産学連携事業への助成制度」審査会 ・審査員による申請書類5件の審査を行った。	長岡商工会議所 4階401会議室	6名

2. 事業

期日	内容	会場	出席者数
R7.4.1(火) ～ R8.3.31(火)	■「産学連携助成制度」事業の実施 【募集期間】 令和7年4月1日～令和7年7月31日 【応募件数】 5件 1. 不確定な状態（姿勢・硬さ・形など）の物体を物理的に接触して“柔に”把持できるソフトグリップ機構の製作 機械系 助教 上林 恵太 氏 2. 燃料電池自動車用セパレーター材料の開発：アモルファス金属の適用 物質生物系 准教授 白仁田 沙代子 氏 3. 低ノイズと低遅延化による安定性を実現でき切る電動アシスト運搬車制御装置の開発 電気電子情報系 助教 パドロン・ファン 氏 4. 高麗人参の安価な供給に向けた、カルス培養法に関する日越共同研究 工学専攻 学生 渡邊 一冴 氏 5. 物体の移動を考慮した逆解析手法の開発 技術科学イノベーション専攻 学生 木村 和慎 氏 【その他】 ロボコンプロジェクトへ100,000円を助成。		
R7.6.17(火) 18:30～20:00	■長岡技術科学大学教職員との「交流懇談会」 （総会同日）	長岡グランドホテル 2階悠久中	79名 来賓 3名 技大 33名 協力会 38名 事務局 5名
R7.9.6(土) 8:49～ 17:30～	■第66回「親善ゴルフ大会」 ※優勝者：（株）オオイ 大井 尚敏 氏 表彰式・懇親会	長岡カントリー倶楽部 バルバロッサ	21名 技大 8名 協力会 13名
R7.11.18(火) 14:30～14:50	■長岡技術科学大学「開学50年記念」寄附金贈呈式 開学50年記念として500,000円を寄附	長岡技術科学大学	7名 技大 3名 協力会 4名
R7.11.18(火) 15:00～16:45	■長岡技術科学大学「研究室見学会」 ※長岡産業活性化協会 NAZE との共同事業 1. リージョナルGXイノベーション共創センター見学 2. DXRものづくりオープンイノベーションセンター見学 3. 技術開発センター見学	長岡技術科学大学	32名 協力会 20名 NAZE 12名

3. 協力事業

(1) 後援

No.	期日	内容	会場	備考
1	R7. 7. 10(木)	技術開発懇談会	あいぼーと佐渡	主催：佐渡市・ 長岡技術科学大学
2	R7. 9. 18(木)	開学 50 周年記念特別講演会（基盤共通教育系）	長岡技術科学大学	主催：長岡技術科学大学
3	R7. 9. 28(日)	第 36 回 外国人による日本語スピーチコンテスト	アオーレ長岡	主催：むつみ会
4	R7. 11. 25(火)	開学 50 周年記念特別講演会（電気電子情報系）	長岡技術科学大学	主催：長岡技術科学大学
5	R7. 11. 28(金)	技術開発懇談会	MUSUBI-BA	主催：南魚沼市地域産業 支援連絡協議会・ 長岡技術科学大学・
6	R7. 12. 3(水)	技術開発懇談会	長岡技術科学大学	主催：上越市・ 長岡技術科学大学
7	R7. 12. 25(木)	開学 50 周年記念特別講演会（技術科学イノベーション系）	長岡技術科学大学	主催：長岡技術科学大学
8	R8. 3. 1(日)	新潟県の日本語教育 —大学・教育機関と地域社会との連携について考える—	米百俵プレイス 「ミライエ長岡」 ミライエステップ	主催：長岡技術科学大学

4. 情報提供

期 日	内 容	備考
R7. 4. 26	「お知らせメール」の発信	
R7. 5. 27	No. 76 長岡技術科学大学：技術シーズ集 2025 発刊について	
R7. 7. 7	No. 77 長岡技術科学大学：J-PEAKS キックオフシンポジウム及び新棟竣工記念式典について	
R7. 8. 29	No. 78 第 66 回親善ゴルフ大会のご案内	
R7. 9. 25	No. 79 長岡技術科学大学：イノベーション&アントレプレナーシップセミナー開催	
R7. 10. 2	No. 80 長岡技術科学大学：燕三条ものづくりメッセ開催のご案内	
R7. 11. 6	No. 81 長岡技術科学大学：令和 7 年度技術開発懇談会（南魚沼市）のご案内	
R7. 11. 7	No. 82 研究施設見学会開催のご案内	
R7. 11. 27	No. 83 長岡技術科学大学：ネーミングライツ事業のご案内 長岡技術科学大学：開学 50 周年記念特別講演会（電気電子情報系）の開催について	
	No. 84 長岡技術科学大学：数理・データサイエンス・AI 講演会のご案内	
通 年	ホームページによる情報発信 http://www.nagaoka-utc.jp/ 「産学連携助成制度」募集案内、事業報告・事業計画の更新など	

令和7年度 長岡技術科学大学協力会 収支決算書（案）

自 令和7年4月1日
至 令和8年3月31日

(収入の部)		A	B	A-B	(単位：円)
No.	科 目	決算額	予算額	比較増減(▲)	備 考
1	会 費 収 入	1,330,000	1,340,000	▲ 10,000	R7年度分 会員@10,000×125件 @30,000×2件 R6年度分 会員@10,000× 2件
2	参 加 費	553,000	670,000	▲ 117,000	①6/17技大教職員との交流懇親会 408,000 ②9/ 6親善ゴルフ大会 145,000
3	雑 収 入	6,152	2,000	4,152	預金利息（第四北越 2,854、大光 3,298）
4	繰 越 金	3,714,364	3,714,364	0	令和6年度より繰越（第四北越 1,819,706、大光 1,894,658）
合 計		5,603,516	5,726,364	▲ 122,848	

(支出の部)		A	B	A-B	(単位：円)
No.	科 目	決算額	予算額	比較増減(▲)	備 考
1	事 業 費	1,571,058	2,300,000	▲ 728,942	<協力会事業> ①技大GX棟・DXR棟竣工記念品 20,000 ②6/17理事会・総会・技大教職員との交流懇親会経費 791,400 ③9/ 6親善ゴルフ大会経費 228,778 ④技大開学50周年記念寄付 500,880 <関係団体との連携事業> ⑤9/28日本語スピーチコンテスト負担金 30,000
2	産 学 連 携 助 成 金	897,540	1,000,000	▲ 102,460	助成事業 6件
3	会 議 費	18,860	200,000	▲ 181,140	①7/1ゴルフ幹事会 お茶代 3,120 ②8/25産学連携助成制度審査会 昼食代 15,740
4	事 務 費	82,344	200,000	▲ 117,656	ホームページ管理費、郵送料、振込手数料 等
5	事 務 委 託 費	100,000	100,000	0	長岡商工会議所
6	予 備 費	0	1,926,364	▲ 1,926,364	
支 出 合 計		2,669,802	5,726,364	▲ 3,056,562	
収 支 残 高		2,933,714	0	2,933,714	令和8年へ繰越（第四北越 915,758、大光 2,017,956）
合 計		5,603,516	5,726,364	▲ 122,848	



長岡技術科学大学協力会

会長 細 川 恭 一 様

監 査 結 果 報 告 書

長岡技術科学大学協力会規約第7条第5項に基づき、令和7年度における事業報告関係書類及び決算関係書類を監査いたしました結果、その内容は何れも適正かつ正確であることを認め、ここにご報告申し上げます。

令和8年 4 月 14 日

監事 株式会社 第四北越銀行

桃生 恒雄



監事 株式会社 大光銀行

長谷川 幸夫



長岡技術科学大学協力会
令和 8 年度 事業計画書（案）

【自：令和 8 年 4 月 1 日 至：令和 9 年 3 月 31 日】

長岡技術科学大学に協力するとともに、相互の連携を密にし、地域社会の発展に資することを目的とし、目的を達成するため、大学の教育研究の充実や、地元産業の発展に関する事業を行ってまいります。（本会規約より）

【事業項目】

1. 会員企業と大学教職員との交流に関する事業

- （1）6 月 22 日（月）「教職員との交流会」の開催（会場：長岡グランドホテル）
- （2）9 月 5 日（土）「教職員との親善ゴルフ大会」の開催（会場：長岡カントリー倶楽部）

2. 産学連携に関する事業

- （1）「産学連携事業への助成制度」の実施（募集中）
- （2）大学研究室見学会及び大学と企業との情報交換会の開催

新規（3）大学構内にて「協力会会員企業 PR 展示」の実施

3. 会員企業・地域企業への情報発信事業

- （1）「長岡技術科学大学協力会」ホームページの運営
<http://www.nagaoka-utc.jp>
- （2）「お知らせメール」による事業・イベント等の情報提供

4. 長岡技術科学大学各種事業への協力

新規（1）開学 50 周年記念式典・祝賀会開催への協力（開催日：10 月 3 日（土））

5. 関連諸団体との連携

- （1）（公財）長岡技術科学大学技術開発教育研究振興会への協力
- （2）むつみ会：外国人による「日本語スピーチコンテスト」開催への協力
- （3）ミライエ長岡を活用した産学官連携事業への協力
- （4）その他関連団体との連携

6. その他本会の目的達成に必要な事業に関すること

長岡技術科学大学協力会
令和8年度 収支予算書（案）

自 令和 8年 4月 1日
至 令和 9年 3月31日

（収入の部）		A	B	A-B	（単位：円）	
No.	科 目	R8年度予算額	R7年度予算額	差引増減(▲)	備 考	
1	会 費 収 入	1,320,000	1,340,000	▲ 20,000	128社 〔 30,000× 2社 10,000× 126社 〕	
2	参 加 費	670,000	670,000	0	技大教員との交流懇談会 500,000 親善ゴルフ大会 140,000 その他 30,000	
3	雑 収 入	2,000	2,000	0	預金利息等	
4	繰 越 金	2,933,714	3,714,364	▲ 780,650	令和7年度より繰越	
	合 計	4,925,714	5,726,364	▲ 800,650		

（支出の部）		A	B	A-B	（単位：円）	
No.	科 目	R8年度予算額	R7年度予算額	差引増減(▲)	備 考	
1	事 業 費	2,300,000	2,300,000	0	技大教員との交流懇談会 1,000,000 親善ゴルフ大会開催費 300,000 大学施設等見学会開催費 200,000 関係団体との連携・支援 100,000 開学50周年記念式典・祝賀会開催への協力 300,000 大学内へ会員企業PR展示 200,000 その他事業費 200,000	
2	産学連携助成金	1,000,000	1,000,000	0	技術開発・研究活動助成	
3	会 議 費	200,000	200,000	0	会場使用料等	
4	事 務 費	200,000	200,000	0	ホームページ管理費、印刷、郵送料、消耗品他	
5	事務委託費	100,000	100,000	0	長岡商工会議所	
6	予 備 費	1,125,714	1,926,364	▲ 800,650		
	合 計	4,925,714	5,726,364	▲ 800,650		

長岡技術科学大学協力会
技術開発・研究活動等の事業費を助成します！
令和8年度「産学連携助成制度」募集のお知らせ



長岡技術科学大学協力会は、昭和 53 年 12 月の設立以来、大学の理念や特色を地域産業界へアピールするとともに、大学との交流を中心とした事業を展開しています。

平成 14 年度に産学連携による地域振興を目指し、技術力・開発力等の強化事業や教育・研究活動を積極的に支援するため「産学連携助成制度」を創設し、大学と地域産業界との連携を深め、産業活性化地域「ながおか」としての発展を推進しています。

つきましては、本年度も下記の通り助成制度の活用希望者を募集いたしますので皆様からの申請をお待ち申し上げます。

対象事業

- ①技術開発あるいは技術開発につながる研究を行う事業
- ②長岡地域の産業・まちづくり等に関する調査・研究事業
- ③研究交流会における研究・開発費等
- ④地域企業を対象とした講演会
- ⑤全国規模のコンテスト等への出場
- ⑥その他、本事業の目的にあった事業

助成金額（1 事業につき）

教員、ポストドクター、技術職員
20 万円以内

大学院の学生（前期・後期）
10 万円以内

《注意事項》

- 企業との共同研究のような、研究成果が一部の事業者のみに帰属する場合及び、他の研究助成を受ける場合は申請対象外とします。
- 汎用性の高いパソコンや什器類等の費用は対象外となります。
- 学会などへの入会費・参加費、旅費などは対象外です。ただし、大学院生が自ら研究発表をする学会への参加費用は助成の対象とします。（聴講のみの場合は対象外です。）なお、開催場所が長岡市以外は助成対象外となる場合があります。

◆応募期間◆

令和8年4月1日（水）～7月31日（金） ※郵送の場合、当日消印有効

◆応募方法◆

申請書に必要事項を記入のうえ、当協力会事務局までメールまたは郵送にてご提出ください。

（申請要領・申請書式はホームページよりダウンロードしてください）

<http://www.nagaoka-utc.jp>

長岡技術科学大学協力会

検索



申込み・お問合せ先

長岡技術科学大学協力会 事務局

〒940-0071 長岡市表町 3-1-8 リンビル 3 長岡商工会議所内

T E L 0258(32)4500 F A X 0258(34)4500

<http://www.nagaoka-utc.jp> E-mail info@nagaoka-utc.jp

長岡技術科学大学協力会

第67回 親善ゴルフ大会

交流・連携・そして情報収集の機会として、盛大な会にしたいと考えておりますので、
1社複数名のご参加、懇親会のみのご参加など多くの皆様からのご参加をお待ちしております！
(紹介による新メンバー大歓迎です！)

開 催 日

2026年
9/5(土)



ゴ ル フ 会 場

長岡カントリー倶楽部
(東) 8:42スタート

募集人数：24人(6組)

表 彰 式 & 懇 親 会

夕方ごろ開催
会場：未定
会費：未定

正式な案内は7月中旬を予定しております。
ぜひ、ご予約を開けてお待ちください！

長岡技術科学大学協力会規約

（目 的）

第 1 条 本会は、長岡技術科学大学に協力するとともに相互の連携を密にし、地域社会の発展に資することを目的とする。

（名 称）

第 2 条 本会は、長岡技術科学大学協力会と称する。

（事 業）

第 3 条 本会は、第 1 条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 大学の教育研究の充実に関すること。
- (2) 地元産業の発展に関すること。
- (3) その他本会の目的達成に必要な事業に関すること。

（会 員）

第 4 条 本会の会員は、本会設立の趣旨に賛同する者をもって組織する。

（事務局）

第 5 条 本会の事務局は長岡商工会議所内に置く。

（役 員）

第 6 条 本会に次の役員を置く。役員の任期は 2 年とし、重任を妨げない。
なお、補欠選任された役員の任期は前任者の残任期間とする。

会 長	1 名
副会長	5 名以内
理 事	20 名以内（内 常任理事若干名）
監 事	2 名

（役員の職務）

- 第 7 条
- 1 会長は、本会を代表し会務を総轄する。
 - 2 副会長は、会長を補佐し会長事故あるときは、その職務を代行する。
 - 3 常任理事は会長、副会長の命を受け庶務を掌る。
 - 4 理事は重要事項を審議し、これを処理する。
 - 5 監事は本会の会計を監査する。

(役員を選任)

第8条 本会の会長は総会において会員中より選出し、副会長、理事及び監事は、会長が委嘱する。

(顧問、参与)

第9条 1 本会に顧問及び参与を置くことができる。
2 顧問及び参与は理事会の推薦で会長が委嘱する。
3 顧問及び参与は会長の諮問に応じ、または会議に出席して意見をのべることができる。

(総会)

第10条 1 総会は、定時総会と臨時総会とし、総会は会長がこれを招集し、議長となる。
2 定時総会は毎年6月に開催し、臨時総会は必要に応じて開催する。

(理事会)

第11条 1 理事会は、会長、副会長及び理事をもって組織し、必要の都度会長がこれを招集する。
2 理事会は、総会に上程する議案及び重要事項を審議する。

(分科会)

第12条 1 本会に分科会を置くことができる。
2 分科会の組織及び運営については、理事会で定める。

(会計年度)

第13条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

(経費)

第14条 1 本会の経費、寄付金その他の収入をもって充てる。
2 会費の額等必要な事項は、総会でこれを定める。

(その他)

第15条 本規約に定めるもののほか必要な事項は理事会においてこれを定める。

附 則 1 この規約は昭和53年12月13日から施行する。
2 この規約は昭和56年 4月 1日から施行する。
3 この規約は平成10年 6月12日から施行する。
4 この規約は平成14年 6月17日から施行する。

長岡技術科学大学協力会 「役員名簿」 (案)

【令和8年4月1日～令和10年3月31日】

* = 新任

(役職順・敬称略)

No.	役職	事業所名	氏 名
1	会長	長岡商工会議所 ((株) 中越興業)	副会頭 (取締役会長) 細川 恭一
2	副会長	(株) 小西鍍金	技術顧問 小西 統雄
3	副会長	(株) 第一測範製作所	取締役開発部長 佐藤 康夫
4	副会長	マコー (株)	代表取締役会長 松原 幸人
5	常任理事	長岡技術科学大学	地域共創課長 五十嵐 修
6	常任理事	長岡市	商工部 産業支援課長 早川 裕之
7	常任理事	長岡商工会議所	専務理事 田中 克美
8	理事	(株) アドテックエンジニアリング	管理部二部長 矢野 一幸
* 9	理事	(株) アドバネクス新潟工場	工場長 熊木 貴司
10	理事	(株) 池田組	代表取締役 池田 明彦
11	理事	(株) オオイ	代表取締役 大井 尚敏
12	理事	(株) オーエム製作所長岡工場	設計部長 西山 晃
* 13	理事	久保誠電気興業 (株)	代表取締役社長 久保 勇太
14	理事	(株) 三條機械製作所	代表取締役社長 新田 誠
15	理事	(株) 太陽工機	代表取締役社長 渡辺 剛
16	理事	T D K ラムダ (株)	代表取締役社長 尾野 哲一
17	理事	DMG MORI Precision Boring (株)	取締役社長 大石 賢司
* 18	理事	日本精機 (株)	事業管理本部 人事部 シニアマネージャー 飯田 賢徳
19	理事	(株) 広井工機	代表取締役 廣井 晃
20	理事	三菱マテリアルテクノ (株) 長岡製作所	所長 三浦 憲一
21	理事	吉井国際特許事務所	所長 吉井 剛
* 22	理事	ヨネックス (株) 新潟工場	技術開発第一部 次長 大谷 和也
23	監事	(株) 第四北越銀行	コンサルティング事業部 副部長 桃生 恒雄
24	監事	(株) 大光銀行	執行役員 地域産業支援部長 長谷川 幸夫

* = 新任

(役職順・敬称略)

No.	役職	事業所名	氏 名	
25	顧問	長岡市	市長	磯田 達伸
26	顧問	長岡市議会	議長	池田 和幸
27	顧問	長岡技術科学大学	学長	鎌土 重晴
28	顧問	長岡商工会議所	会頭	大原 興人
29	参与	新潟県工業技術総合研究所	中越技術支援センター長	中部 登
30	参与	(公財) にいがた産業創造機構	N I C Oテクノプラザ長	相田 収平
31	参与	長岡技術科学大学	理事・副学長 (教育研究戦略・評価・IR・広報担当)/技学研究院長	武田 雅敏
32	参与	長岡技術科学大学	理事・副学長 (高専連携・SDGs・教育研究環境担当)	山下 治
33	参与	長岡技術科学大学	理事(経営戦略・社会貢献・内部統制担当) (非常勤、現株ブルボン代表取締役会長)	吉田 康
34	参与	長岡技術科学大学	理事(人材育成・マネジメント改革担当) 副学長(総務・財務担当)/事務局長	上地 義夫
35	参与	長岡技術科学大学	副学長(教務・学生支援担当) 工学部長・工学研究科長	鈴木 達也
36	参与	長岡技術科学大学	副学長(研究企画・産学連携担当)	岩橋 政宏
37	参与	長岡技術科学大学	副学長(国際戦略担当)	宮下 幸雄
38	参与	長岡技術科学大学	副学長(入試・情報マネジメント・ 男女共同参画・校友会担当)	湯川 高志
39	参与	長岡技術科学大学	副学長(地域協創担当) (非常勤、現長岡市副市长)	高見 真二
40	参与	長岡技術科学大学	学長特別補佐(グローバル教育・PM人材育成担当)	リー飯塚 尚子
41	参与	長岡技術科学大学	学長特別補佐(産学・地域連携・SDGs担当)	山口 隆司
42	参与	長岡技術科学大学	学長特別補佐(IT教育研究・ デジタルキャンパス化担当)	坪根 正
43	参与	長岡技術科学大学	学長補佐(基礎教育担当)/基盤共通教育系	加藤 有行
44	参与	長岡技術科学大学	学長補佐(研究推進担当)	會田 英雄
45	参与	長岡技術科学大学	学長補佐(産学知財担当)/電気電子情報系長	小野 浩司
46	参与	長岡技術科学大学	学長補佐(若手人材育成担)	野村 収作
47	参与	長岡技術科学大学	学長補佐(高専連携担当)	菊池 崇志
48	参与	長岡技術科学大学	学長補佐(国際連携担当)	佐々木 徹
49	参与	長岡技術科学大学	学長補佐(男女共同参画担当)	高口 僚太郎
50	参与	長岡技術科学大学	学長補佐(広報担当)	上村 直史
51	参与	長岡技術科学大学	学長補佐(校友会担当)	南口 誠
52	参与	長岡技術科学大学	機械系長	高橋 勉
53	参与	長岡技術科学大学	情報・経営システム系長	李 志東
* 54	参与	長岡技術科学大学	物質生物系長	前川 博史
55	参与	長岡技術科学大学	環境社会基盤系長	佐野 可寸志
* 56	参与	長岡技術科学大学	量子原子力系長	鈴木 常生
57	参与	長岡技術科学大学	技術科学イノベーション系長	山田 昇
58	参与	長岡技術科学大学	システム安全系長	三好 孝典